

基本方針について

《学校施設》

- ① 神明中の図書館前の階段のように集まれるスペースを設置するだけでも、生徒の居心地はよくなるのではないかな。
部屋ありきのスペース設計にこだわらない設計を考えられると良い。
- ② 神明中での基本方針取組(図書館、ICT関連、部活動環境整備、教職員支援)について西宮中にも加えたい。
- ③ 富士見丘小と同じく、西宮中も余裕のある校舎づくりが必要。
- ④ 富士見丘小の環境が良い、明るくて風通しのいい設計となっている。
- ⑤ 富士見丘小ラーニングセンターが広く、居心地よさそうな素敵な場所だと感じた。
機能的で居心地の良いラーニングセンターが西宮中にも作られるといい。
- ⑥ コミュニティふらっとが学校よりも優勢になっているのではないかな
- ⑦ 基本方針のたたき台が複合施設のものであり、中学校の要素が薄い。
- ⑧ 学校の施設をしっかりつくるところを第一義的にしてほしい。

《コミュニティふらっと》

- ① ゆうゆう館からコミュニティふらっとに移行した地域の方から、利用しにくい、有料施設を使わざるを得ない等の意見がある。
高齢者は追い出されるという意見があり、今までと変わらず使用できるように優先枠を設けてほしい。

- ② コミュニティふらっとも、高齢者の施設ということだけではなくて中学校の教育ビジョンを実現していくための施設であるべき。
周辺施設に期待していくこと、複合化に期待していくことも考えるべき。
- ③ 講演を拝聴し、コミュニティふらっとの有する機能や、学校と地域が共存していくためのヒントが得られた。
基本設計までに学校と地域住民が共存できる仕組みを作りたい。
- ④ 子どもと地域が居心地よく活用できるコミュニティふらっとを見学できてよかった。
- ⑤ コミュニティふらっとはコーディネーター的存在の方が信念をもって柔軟に運営してくだされば、様々な問題も解決できる。
ソフト面とハード面を同時進行で考えていく必要がある。
- ⑥ コミュニティふらっとはもう少し広く、開放感のあるラウンジがあるといいと思う。

規模について

- ① 生徒数が増加した際の方針も基本方針に記載すべき。
- ② 将来の学級数の変化はあったとしても、今のニーズへの対応も必要。
- ③ 現在の校庭よりも大きくすることは当然のことであり、さらに活用できるような表現に変えるべき。
- ④ スペースの確保と共に、未来の学校を想像させてみるのが重要。
- ⑤ 標準建物面積だけではなく現場の声を反映した諸室の確保。

- ⑥ 各階に個別対応可能な部屋の設置。
- ⑦ 富士見小の教室の広さは標準と言われるサイズだろうが、十分な広さなのか気になった。
- ⑧ 西宮中は1学年につき4クラスの教室数を確保した上で、その他スペースの確保をお願いしたい。
3学年9クラスで話が進んでいることに懸念がある。
- ⑨ 子供の数が外国籍の流入で増えてくともあると考えると、安易に教室数を減らす想定はしないほうがいい。

進め方等について

- ① 学校教育の方針・課題に沿った具体的な計画を立てたい。
- ② 今までの既存概念にとらわれず、新たな視点で改築基本方針を提案してほしい。
- ③ 情報量が少ない中で基本方針作成は困難。
- ④ 建て方の基本を示し、それを元に西宮の方針を決めるやり方にしてほしい。
- ⑤ プロポーザルとはそもそも何か、それに適しているのか。
- ⑥ 何を最終的にプロポーザルまでに決めていくのかということを明確にすべき。

その他

- ① 近隣への丁寧な説明を区が行うべき。
- ② 地域とともにある学校の具体的な例を知ることができてよかった。